



# アドオンサービスについて学ぶ Keystone

NetApp  
February 20, 2026

# 目次

|   |   |
|---|---|
| アドオンサービスについて学ぶ  | 1 |
| Keystoneの高度なデータ保護アドオン                                   | 1 |
| 価格を理解する   | 1 |
| サポートされているMetroCluster構成                                 | 1 |
| Keystone向けData Infrastructure Insightsインサイト アドオン        | 2 |
| Keystoneサブスクリプション向けのDIIについて                             | 3 |
| Keystone向けDIIの展開  | 3 |
| Data Infrastructure Insights消費量を表示                      | 4 |
| 課金と計測   | 4 |
| サポートとユーザーアクセス   | 5 |
| Keystoneのデータ階層化アドオンサービス                                 | 6 |
| Keystoneの返品不可、不揮発性コンポーネント、およびSnapLockコンプライアンス アドオン サービス | 7 |
| SnapLock Compliance                                     | 7 |
| KeystoneのUSPSアドオン                                       | 8 |
| NetApp USPS監視   | 8 |
| Keystoneサクセスマネージャー                                      | 8 |
| 展開活動  | 8 |
| サポート  | 8 |

# アドオンサービスについて学ぶ

## Keystoneの高度なデータ保護アドオン

Keystone STaaS サブスクリプションで、高度なデータ保護 (ADP) アドオンサービスに加入できます。標準の Keystone サービスには SnapMirror、SnapVault、および Snapshot を使用したデフォルトのデータ保護が含まれていますが、このアドオンサービスは NetApp MetroCluster テクノロジーを使用して、リカバリポイント目標 (RPO) 0 でミッションクリティカルなワークロードの効率的なデータ保護を保証します。

Keystone高度なデータ保護サービスでは、データをセカンダリサイトに同期的にミラーリングできます。プライマリサイトで災害が発生した場合、データを失うことなくセカンダリサイトが引き継ぐことができます。この機能は、2つのサイト間の"**MetroCluster**"構成を使用してデータ保護を有効にします。高度なデータ保護アドオンサービスは、ファイルおよびブロックストレージサービスにのみ使用できます。このアドオンサービスの一環として、`Advanced Data-Protect` パフォーマンスサービスレベルがサブスクリプションに割り当てられます。

MetroCluster構成の消費量とヘルスマトリックを監視できます。詳細については、"[MetroClusterサブスクリプションの消費量と健全性を表示](#)"を参照してください。

### 価格を理解する

高度なデータ保護アドオン サービスは、各サイトでコミットされた容量に基づいて価格設定されます。これにより、高度なデータ保護サービスの実際のコストを \$/TiB で決定できます。アドオン料金は、ソース データ、ミラー コピー、ミラー化されていないデータなど、サブスクリプション内のすべての容量に適用されます。

MetroCluster構成では、各サイトに独自のサブスクリプションが必要であり、各サイトでコミットされた容量に対して個別に課金されます。

次の点に注意してください。

- サービスは、関連付けられたストレージ上のコミット容量の 100% をコミット容量として使用します。
- 料金は、ソース クラスターと宛先クラスターの両方を対象に、プライマリ サイトとセカンダリ サイトの両方に適用されます。
- 料金はファイルおよびブロック ストレージ サービスに対してのみ適用されます。

### サポートされている**MetroCluster**構成

Keystoneは以下のMetroCluster導入シナリオをサポートします：

#### アクティブ/パッシブ構成

この構成では、1つのサイトのプライマリデータがセカンダリサイトにミラーリングされます。たとえば、サイト A で 100 TiB の論理データが消費されると、サイト B に複製されます。両方のサイトで同一のサブスクリプションが必要です：

- サブスクリプション1 (サイトA) : 100 TiBストレージサービス+ 100 TiB ADP
- サブスクリプション2 (サイトB) : 100 TiB ストレージサービス + 100 TiB ADP

## 完全ミラーリングによるアクティブ/アクティブ構成

この構成では、両方のサイトが双方向にミラーリングされたプライマリデータをホストします。たとえば、サイトAの100TiBのプライマリデータがサイトBにミラーリングされ、サイトBの100TiBのプライマリデータがサイトAにミラーリングされます。両方のサイトで、合計容量に対するサブスクリプションが必要です：

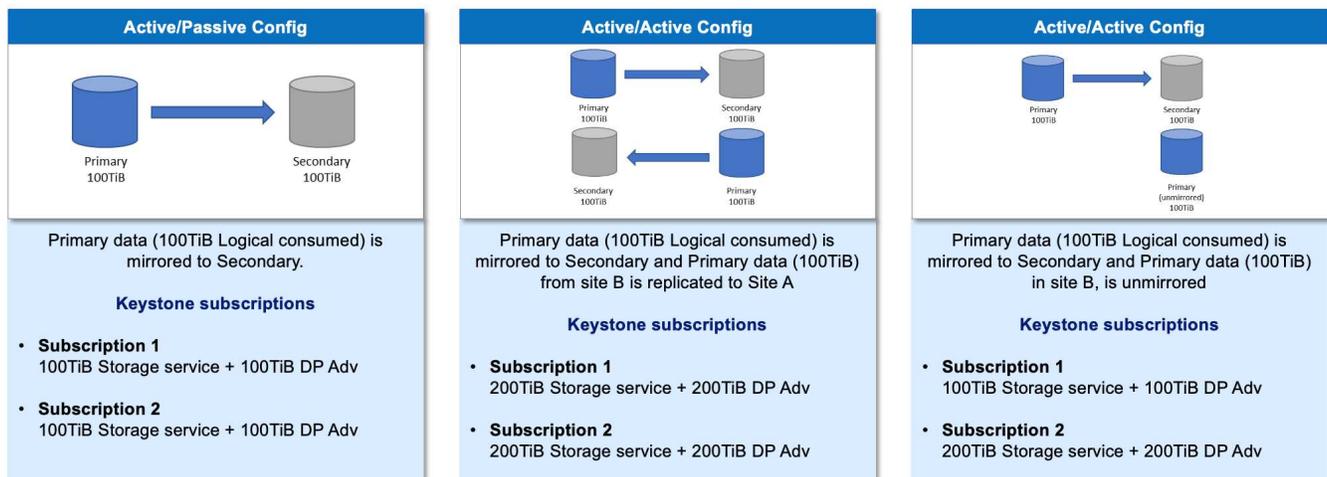
- サブスクリプション1 (サイトA) : 200 TiBストレージサービス+ 200 TiB ADP
- サブスクリプション2 (サイトB) : 200 TiB ストレージサービス + 200 TiB ADP

## 部分的なミラーリングを使用したアクティブ/アクティブ構成

この構成では、一方のサイトがミラー化されたデータをホストし、もう一方のサイトがミラー化されたデータとミラー化されていないデータの両方をホストします。たとえば、サイトAの100TiBのプライマリデータがサイトBにミラーリングされ、サイトBではミラーリングされていない追加の100TiBのデータもホストされます。サブスクリプションは各サイトの容量によって異なります：

- サブスクリプション1 (サイトA) : 100 TiBストレージサービス+ 100 TiB ADP
- サブスクリプション2 (サイトB) : 200 TiB ストレージサービス + 200 TiB ADP

次の図は、サポートされているMetroCluster構成を示しています：



## Keystone向けData Infrastructure Insightsインサイト アドオン

NetApp Data Infrastructure Insights (DII、旧称Cloud Insights) は、Keystone STaaS のアドオンサービスです。このサービスをKeystone STaaS と統合すると、パブリッククラウドとプライベート データ センター全体にわたる Keystone が提供するストレージ リソースの監視、トラブルシューティング、最適化の機能が強化されます。

Data Infrastructure Insightsの詳細については、以下を参照してください。"[Data Infrastructure Insightsのドキュメント](#)"。

## Keystoneサブスクリプション向けのDIIについて

DIIは新規サブスクリプションと既存サブスクリプションの両方をご利用いただけます。コミット容量のアドオンとして Keystone サブスクリプションに統合できます。

Data Infrastructure InsightsがKeystoneサブスクリプションに統合されている場合、サブスクリプション内の各基本パフォーマンスサービスレベルに対応するパフォーマンスサービスレベルが存在します。たとえば、ExtremeはData Infrastructure Insights Extremeにマップされ、PremiumはData Infrastructure Insights Premiumにマップされ、PerformanceはData Infrastructure Insights Performanceにマップされます。これらのマッピングにより、Data Infrastructure Insightsパフォーマンスサービスレベルが、Keystoneサブスクリプションの基本パフォーマンスサービスレベルと一致ようになります。

## Keystone向けDIIの展開

お客様は、Keystone用の DII を 2 つの方法で統合できます。他の非 Keystone 環境を監視する既存のインスタンスの一部として統合するか、新しいインスタンスの一部として統合するかのいずれかです。DII を設定するのはお客様の責任となります。複雑な環境でDIIを設定するためにサポートが必要な場合は、アカウントチームが対応します。["NetAppプロフェッショナルサービス"](#)。

DIIを設定するには、["Data Infrastructure Insightsインサイトのオンボーディング"](#)を参照してください。

次の点に注意してください。

- 顧客が新しいDIIインスタンスを開始する場合は、["DII無料トライアル"](#)から始めることをお勧めします。この機能と必要な起動チェックリストについては、["機能チュートリアル"](#)を参照してください。
- 各サイトには取得ユニットが必要です。取得ユニットをインストールするには、["取得ユニットをインストールする"](#)。顧客がすでに DII インスタンスと Acquisition Unit をセットアップしている場合は、データコレクターの構成に進むことができます。
- 導入されるストレージハードウェアごとに、顧客は取得ユニット上でデータコレクターを構成する必要があります。データコレクターを構成するには、以下を参照してください。["データコレクターを構成する"](#)。基盤となるハードウェアに基づいて、Keystoneストレージに必要なデータコレクターは次のとおりです。

| ストレージハードウェア         | データ収集者                    |
|---------------------|---------------------------|
| ONTAPシステム           | NetApp ONTAPデータ管理ソフトウェア   |
| StorageGRID         | NetAppStorageGRID         |
| Cloud Volumes ONTAP | NetAppCloud Volumes ONTAP |

設定が完了すると、DII インスタンスはKeystoneの一部として導入されたNetAppストレージリソースの監視を開始します。

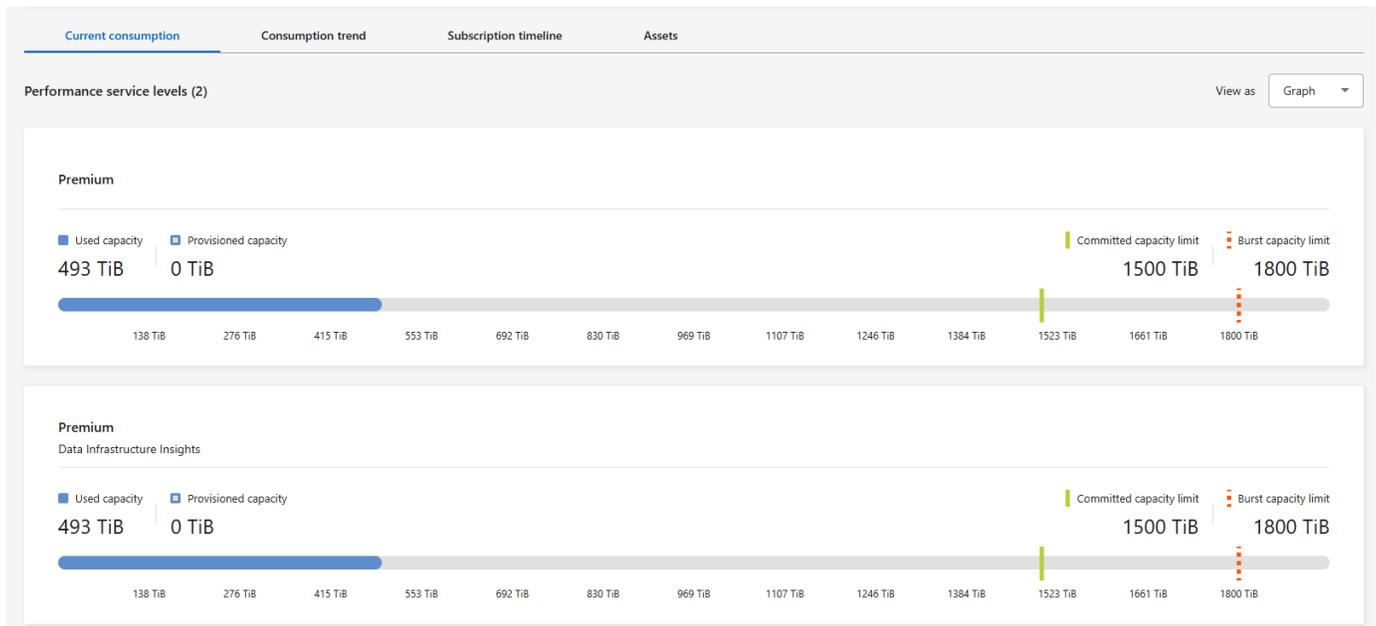


DIIは、導入されたハードウェアに対する広範な監視機能を提供しますが、サブスクリプションの使用状況やパフォーマンスサービスレベルの詳細など、Keystoneサブスクリプションに関する分析情報は提供しません。サブスクリプションの詳細情報については、["Keystoneダッシュボードとレポート"](#)。

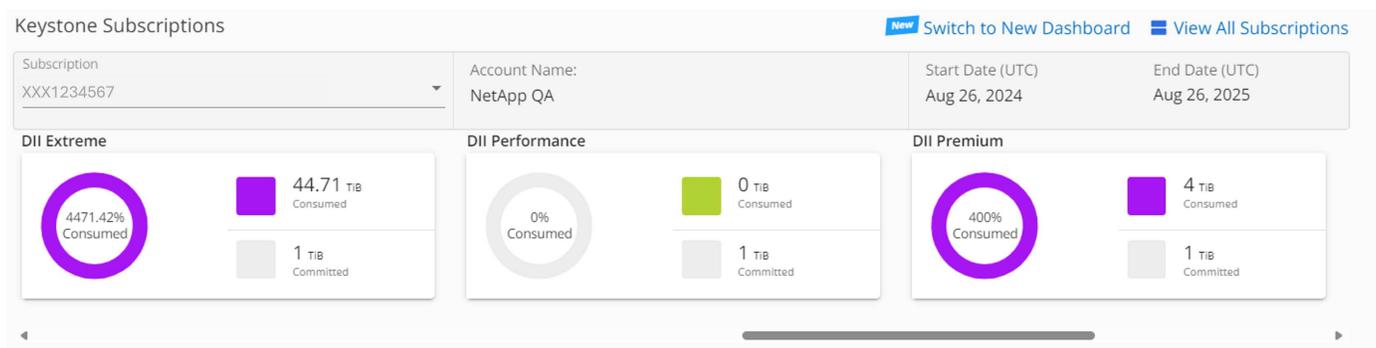
## Data Infrastructure Insights消費量を表示

DIIアドオンサービスの消費状況は、NetApp ConsoleまたはDigital Advisorで確認できます。DIIパフォーマンスサービスレベル（DII Extreme、DII Premium、DII Performanceなど）の消費データは、現在の消費状況および消費傾向ビューで、ベースのパフォーマンスサービスレベルと並んで表示されます。

次の例は、コンソールの現在の消費量 タブの Data Infrastructure Insights パフォーマンス サービス レベルを示しています：



次の例は、Digital Advisorの\*Keystone Subscriptions\*ウィジェットにおけるDIIパフォーマンスサービスレベルを示しています：



消費量の表示の詳細については、以下を参照してください：

- "Keystoneサブスクリプションの現在の消費量を表示します"
- "Keystoneサブスクリプションの消費傾向を表示する"

## 課金と計測

DII アドオン サービスの課金および計測の詳細は次のとおりです。

- このサービスは、メインのサブスクリプションと同じ方法で測定されます。たとえば、メイン サブスクリ

プションに 100 TiB の Extreme サービスと 100 TiB の Premium サービスが含まれており、どちらも論理使用量ベースで測定されている場合、アドオン サービスの DII Extreme 100 TiB と DII Premium 100 TiB も論理使用量ベースで測定されます。メインのサブスクリプションがプロビジョニングベースで測定される場合、アドオン サービスは同じ容量に対して同じ方法で測定されます。アドオン サービスは、メインのサブスクリプションと同じ測定方法に従います。

- このサービスは従量制で、Keystoneサブスクリプションと同じ請求書で請求されます。Keystoneサブスクリプションをアクティブ化する前にKeystoneの DII を構成すると、課金はKeystoneサブスクリプションのアクティブ化日、または既存のサブスクリプションの変更日から開始されます。
- このサービスは、標準のKeystone請求書に加えて、DII パフォーマンス サービス レベルのコミット容量とバースト使用量の両方に基づいて計測され、請求されます。このアドオン サービスの計測は、基盤となるKeystoneサブスクリプション パフォーマンス サービス レベル (論理的、プロビジョニング済み、または物理的) と同じ方法論に従います。
- このサービスは、リンクされているKeystoneサブスクリプションとともに終了します。更新時にアドオン サービスを更新するかどうかを選択できます。Keystoneサブスクリプションを更新しない場合、監視対象のハードウェアは廃止され、アドオン サービスは自動的に終了します。

## サポートとユーザーアクセス

顧客が \* NetAppにData Infrastructure Insights環境へのアクセスを許可する\* オプションを有効にしている場合、承認されたNetAppサポート チーム メンバーは顧客の DII インスタンスにアクセスできます。これを行うには、ヘルプ > サポート に移動して、オプションを有効にします。

The screenshot shows the NetApp Data Infrastructure Insights web interface. The top navigation bar includes the NetApp logo, 'Data Infrastructure Insights', a progress indicator for a tutorial (0% Complete), and a 'Getting Started' dropdown. The main content area is titled 'Support' and contains several sections: 'Support Entitlement' with fields for serial number and subscription name, a 'Support Level' section where the 'Allow NetApp access to your Data Infrastructure Insights Environment' checkbox is checked and highlighted with a blue box, and a 'Feedback' section. A dropdown menu is open over the 'Support' link in the top navigation bar, showing options like 'Documentation', 'Live Chat', and 'Support'.

顧客は\*ユーザー管理\*画面から内部または外部のユーザーにアクセスを許可することができます。 [+ User](#) オプション。

NetApp Data Infrastructure Insights Tutorial 0% Complete Getting Started

Tenant Name NetApp PCS Sandbox

Admin / User Management

SSO Auto Provisioning: Enabled

Users (55)  Show SSO Auto Provisioning Users Restrict Domains + User Filter...

| Name ↓ | Email | Observability Role | Workload Security Role | Reporting Role | Last Login    |
|--------|-------|--------------------|------------------------|----------------|---------------|
|        |       | Administrator      | Administrator          | Administrator  | 8 days ago    |
|        |       | Administrator      | Administrator          | No Access      | 3 hours ago   |
|        |       | Administrator      | Administrator          | Administrator  | 21 hours ago  |
|        |       | Administrator      | Administrator          | Administrator  | 21 hours ago  |
|        |       | Administrator      | Administrator          | Administrator  | a day ago     |
|        |       | Administrator      | Administrator          | Administrator  | 4 days ago    |
|        |       | Administrator      | Administrator          | Administrator  | 4 minutes ago |
|        |       | Administrator      | Administrator          | Guest          | 10 days ago   |
|        |       | Administrator      | Administrator          | Guest          | 3 days ago    |
|        |       | Administrator      | No Access              | User           | 2 minutes ago |
|        |       | Administrator      | Administrator          | Administrator  | 2 days ago    |
|        |       | Administrator      | Administrator          | Administrator  | an hour ago   |
|        |       | Administrator      | Administrator          | No Access      | 15 days ago   |

## Keystoneのデータ階層化アドオンサービス

ファイルおよびブロック ストレージ用のKeystone STaaS 標準サービスには、あまり使用されないデータを識別し、Keystone STaaS がサポートするNetAppコールド ストレージに階層化する階層化機能が含まれています。コールド データをKeystone STaaS がサポートするNetApp以外のストレージに階層化する場合は、データ階層化をアドオン サービスとして使用できます。

標準サービスと追加サービスの詳細については、以下を参照してください。"[Keystone STaaSサービス](#)"。パフォーマンスサービスレベルの詳細については、以下を参照してください。"[Keystoneのパフォーマンスサービスレベル](#)"。



階層化アドオン サービスは、Amazon Web Services (AWS) S3、Azure Blob、Google Cloud Platform (GCP)、その他のKeystone STaaS 対応、S3 互換、サードパーティ オブジェクト ストレージなど、NetApp以外のストレージにデータを階層化する場合にのみ必要です。

階層化機能は、オンプレミスおよびオフプレミスのオブジェクト ストレージ階層への、アクセス頻度の低いデータの自動階層化を可能にするNetApp FabricPoolテクノロジーを活用します。

アドオン データ階層化サービスにより、Extreme、Premium、Performance、Standard、Value 層からオブジェクト ストレージ ターゲットへの階層化が可能になります。階層化されるホット データとコールド データの比率は固定されておらず、各階層は個別に計測され、請求されます。

たとえば、コールド ストレージ層のターゲットが次の場合:

- Keystone STaaS Value 層、Keystone STaaS StorageGRID Object 層、または既存のStorageGRID Webscale (SGWS) グリッド (顧客所有) - 追加料金はかかりません。これは標準サービスの一部です。
- パブリック クラウド (AWS、Azure、Google) またはKeystone STaaS 対応のサード パーティ オブジェク

ト ストレージ - コールド ストレージ ターゲットに階層化されたデータ容量には追加料金がかかります。

アドオン階層化サービスの料金は、サブスクリプション期間全体を通じて適用されます。



Cloud Volumes ONTAPに必要なハイパースケーラーベースのコンピューティング、ストレージ、およびネットワーク サービスは、Keystone STaaS サブスクリプションの一部としてNetAppによって提供されません。これらのサービスは、ハイパースケーラー クラウド サービス プロバイダーから直接調達する必要があります。

## 関連情報

["ONTAP CLI を使用してデータ階層化 \( FabricPool \) によるKeystone消費量を概算する方法"](#)

# Keystoneの返品不可、不揮発性コンポーネント、およびSnapLockコンプライアンス アドオン サービス

NetApp Keystoneサブスクリプションの一部として、NetApp はファイル、ブロック、およびオブジェクト サービス向けの返品不可の不揮発性コンポーネント (NRNVC) の提供を拡張します。

NetApp は、サービス提供に使用されたすべての物理資産をNetApp が回復する場合でも、サービスの全期間中に使用された物理ストレージ メディアや、サービスの終了時に使用された物理ストレージ メディアを回復しません。

このアドオン サービスは、Keystoneサブスクリプションの一部としてサブスクライブできます。このサービスをご購入いただいた場合は、以下の点にご注意ください。

- サービス期間の終了時、またはサービス期間中にドライブや不揮発性メモリが故障したり不良品が見つかった場合は、それらを返却する必要はありません。
- ただし、ドライブや不揮発性メモリの破壊証明書を作成する必要があり、他の目的には使用できません。
- NRNVC に関連する追加コストは、サブスクリプション サービス合計 (標準サービス、高度なデータ保護、データ階層化を含む) の月額料金の割合として請求されます。
- このサービスは、ファイル、ブロック、およびオブジェクト サービスにのみ適用されます。

標準サービスとクラウドサービスの詳細については、以下を参照してください。"[Keystone STaaSサービス](#)"。

パフォーマンスサービスレベルの詳細については、以下を参照してください。"[Keystoneのパフォーマンスサービスレベル](#)"。

## SnapLock Compliance

SnapLockテクノロジーは、ボリュームに設定された有効期限が過ぎるとドライブを使用不可にすることで、NRNVC 機能を有効にします。ボリュームでSnapLockテクノロジーを使用するには、NRNVC に加入する必要があります。これはファイルおよびブロック サービスにのみ適用されます。

SnapLockテクノロジーの詳細については、"[SnapLockとは](#)"。

# KeystoneのUSPSアドオン

United States Protected Support (USPS) は、NetApp Keystoneサブスクリプションのアドオンサービスです。これにより、米国国内で米国民から継続的なKeystoneサービスの提供とサポートを受ける権利が付与されます。

次のセクションを読んで、サブスクリプションのどの要素がこのアドオンサービスによって拘束され、NetApp Keystone契約の条件に基づいて提供されるかを理解してください。脚注:免責事項 1[ここで説明するサービスとオファーは、完全に履行されたKeystone契約の対象となり、同契約によって制限および管理されます。]

## NetApp USPS監視

NetApp USPS Keystoneサポート チームは、お客様の製品とサブスクライブされたサービスの健全性を監視し、リモート サポートを提供し、Keystone Success Manager と連携します。関連するKeystoneサブスクリプション注文に関連する製品を監視する担当者はすべて、米国国内で活動する米国民です。

## Keystoneサクセスマネージャー

Keystone Success Manager (KSM) は、米国国内で活動する米国民です。彼らの責任はNetApp Keystone契約に明記されています。

## 展開活動

可能な場合、オンサイトおよびリモートの展開およびインストール作業は、米国領土内で米国民によって実施されます。脚注:免責事項[オンサイト作業に適切な人員が利用可能かどうかは、Keystoneシステムが展開される地理的な場所によって異なります。]

## サポート

可能な場合、必要なオンサイトトラブルシューティングおよびサポート活動は、米国領土内で米国民によって実施されます。脚注:免責事項[]

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。